

## 市民フォーラム

### ●C00200（法工学専門会議企画：連続講座『法と経済で読み解く技術のリスクと安全』共催） 事故と過失処罰 ～過失処罰で事故は防げるのか～

---

事故で死傷者が出ると、事故原因の究明とともに、誰が事故の責任を負うかが問題とされ、「誰か」に刑事罰が科されることもある。東京渋谷シェスバ爆発事故を題材に、刑事罰と事故防止の関係を多角的に検討する。

---

[企画] 近藤 恵嗣(福田・近藤法律事務所)

[司会] 大上 浩(東京都市大)

日時:9月8日(日) 14:00-17:00

会場:A21 講義室

#### 1. 渋谷シェスバ爆発事故の概要

近藤 恵嗣(福田・近藤法律事務所)

#### 2. 過失事件の裁判を理解するための刑法と刑事訴訟法の基礎知識

近藤 恵嗣(福田・近藤法律事務所)

#### 3. 東京地裁判決の結論から読みとれること(岡本満喜子・長岡技術科学大学)

#### 4. 安全とリスクアセスメント

芳司 俊郎(労働安全衛生総合研究所)

#### 5. 機械設計者からのコメント

中村 城治(コマツ)

#### 6. 組織内の個人が負担する注意義務の確定方法

林 いづみ(永代総合法律事務所)

#### 7. 刑事罰は事故防止に有効か:自由討論

### ●C07100（エンジンシステム部門、実行委員会企画）

#### 次世代モビリティ I

---

SUV と EV 技術を融合することにより、新しい SUV の価値(走行性能・先進性・環境性能)を提供」をコンセプトに開発した「プラグインハイブリッド EV システム」を中心に、三菱自動車の電動車両技術について紹介する。また、自動車の技術課題である環境・エネルギー問題への対応と安全性・快適性の追求において、最も理想的な車と考えられる4輪インホイールモータ車とその構成部品を、岡山県内の中小企業が連携して開発したので、その概要を報告する。

---

[企画] 富田 栄二(岡山大), 河原 伸幸(岡山大)

[司会] 富田 栄二(岡山大)

日時:9月8日(日) 13:30-15:30

会場:A41 講義室

①「電動車両の意義とプラグインハイブリッドEV(PHEV)の位置付けについて」

久米 建夫(三菱自動車工業)

②「4輪インホイールモータ車とその構成部品の開発」

吉田 寛(岡山産業振興財団)

●C01100 (計算力学部門企画)

次世代モビリティⅡ

---

著者らが開発している知的マルチエージェント交通流シミュレータ MATES の概要と, 市民団体 RACDA と協働して行っている, 岡山市の路面電車延伸シミュレーションと交通・環境・経済総合評価について紹介する.

---

[企画] 吉村 忍(東京大), 北 栄輔(名古屋大)

[司会] 北 栄輔(名古屋大)

日時:9月10日(火)13:00-14:00

会場: I-15(D52)室

知的マルチエージェント交通流シミュレーション

- 岡山市LRT延伸問題の交通・環境・経済総合評価 - 吉村 忍(東京大)

●C18100 (交通・物流部門企画)

次世代モビリティⅢ

---

ITS(高度道路交通システム)の発展は, 新しいモビリティ社会を創造する. 人間・インフラ・ビークルを情報通信技術で結ぶ既存の ITS を展開し, 社会の受容性を考慮した, 安全・安心. 環境低負荷, 快適・健康を実現する取り組みを紹介する.

---

[企画] 小竹 元基(東京大)

[司会] 藤田 聡(東京電機大)

日時:9月10日(火)14:00-15:00

会場: I-15(D52)室

新たなモビリティ社会に向けた次世代モビリティ

須田 義大(東京大)

●C00400 (実行委員会, 中四国支部, 理事会企画, 岡山県教育委員会後援)

### 高校生科学技術コンテスト

<http://www.jsme.or.jp/2013am/local/highschool/>

---

実験・研究・調査など, 個人や共同で行った研究成果, 例えば, 力学, エネルギー, 設計, ものづくり, 材料, ロボット, 自動車, 航空宇宙, 環境, 安全, 健康などに関連するものについて, ポスターによる発表会を実施します。

---

[企画] 越智 康夫(中四国支部長:三浦工業)

[司会] 越智 康夫(中四国支部長:三浦工業)

日時:9月8日(日) 9:30~12:50

会場: 清水記念体育館, A21 講義室

7月31日応募を締め切り, 書類審査の結果, 9月8日にポスター発表を行います。最優秀賞1件, 優秀賞2件, 入賞数件を選考します。

9:30-10:00 受付(清水記念体育館)

10:00-11:40 ポスター発表(清水記念体育館)

11:50-12:40 特別講演(A21 講義室)「血液の流れをシミュレーションする」大島 まり(東京大)

12:40-12:50 授賞式(A21 講義室)

●C04100 (機械材料・材料加工部門企画)

### 伝統の匠の技体験

---

伝統産業に携わる職人とともに, ものづくりを体験しながら, 匠の技を実感してください。4つのテーマごとに, 仕事場等で使われている材料や道具をもとにして, 干支瓦, 豆腐すくい, 携帯ストラップ, キーホルダーを作製いただく予定です。

---

[企画] 後藤 彰彦(大阪産業大)

日時:9月8日(日)13:00~15:00

会場: 大学会館

京瓦の実演と作製体験 浅田 晶久(浅田製瓦工場)

京金網の実演と作製体験 辻賢一(金網つじ)

京組紐の実演と作製体験 猪田 宮子(京都工芸繊維大)  
旗金具の実演と作製体験 仁科 雅晴(仁科旗金具製作所)

●C05100 (流体工学部門企画)

**流れのふしぎ科学教室**

<http://www.jsme-fed.org/experiment/index.html>

---

水や空気などの流体を使ったふしぎな実験を題材にして、科学への興味を喚起する企画です。小中高校生を対象とした「楽しい流れの実験教室」と理科教員等を対象とした「研修会」を行います。

---

[企画] 石綿 良三(神奈川工科大)

[司会] 石綿 良三(神奈川工科大)

日時:9月8日(日)14:00~17:00

会場: B23 講義室

14:00~15:20 楽しい流れの実験教室(小中学生対象)

15:30~17:00 教員・科学ボランティアのための研修会(小中高の教員等対象)

●C08100 (動力エネルギーシステム部門企画)

**最高水準の原子力安全**

---

世界最高水準の原子力発電所を作り上げるためにどうすればよいかを考える。また、事故からの復興の先例をウクライナに学ぶ。

---

[企画] 岡本 孝司(東京大)

[司会] 岡本 孝司(東京大)

日時:9月9日(月)10:00~12:00

会場: II-23(A41)室

チェルノブイリと福島第一事故に学ぶ

岡本 孝司(東京大)

環境汚染防止とフィルターベント

奈良林 直(北海道大)

スラブチッチ市と福島ニュータウン構想

水町 渉(日本原子力安全基盤機構)

●C15100 (ロボティクス・メカトロニクス部門, バイオエンジニアリング部門, 機械力学・計測制御部門, 機素潤滑設計部門, 技術と社会部門企画)

## 手足の自由を取り戻そう！ -支える人と技術-

---

機械技術の使命は、人の社会参加のための機能の補助と拡張にある。脳卒中や交通事故、難病などにより、多くの方が手足の障害と闘っている。本セミナーでは、パネリストとして様々な疾病や障害を乗り越える支援をしている医師や企業の方々を招き、QOL 向上のために“機械工学”に何が出来て、何を求められているかを模索する。

---

[企画] 横井 浩史(電気通信大)

[司会] 横井 浩史(電気通信大)

日時:9月8日(日)13:00~16:30

会場:B32 講義室

手の先天異常と外科的治療

高山 真一郎(国立成育医療研究センター)

対外力源による身体動作コントロール

石原 正博(東名ブレース)

患者さんと共に築く、新しい脳卒中リハビリテーション ~夢の力と向き合って~

山村 修(福井大)

リハビリ型デイサービス現場に於ける脳血管障害利用者への

BMI・電気刺激を用いた高齢者介護予防運動の取り組み

菅澤 清孝(システム・インスツルメンツ)

●C15200 (ロボティクス・メカトロニクス部門企画)

いろいろなロボコン大集合！ロボコンプロデュース 2013

<http://www.ssc-lab.com/procon/>

---

操縦型ロボットを用いたロボットコンテストを企画し、独自性、企画力、技術的内容、プレゼンテーション能力などを競います。競技フィールド、ロボットを製作し、プレゼンテーションによる審査を行うとともに、一般の方々にコンテストを体験いただきます。

---

[企画] ロボコンプロデュース実行委員会 河村 隆(信州大)、田中 孝之(北海道大)

[司会] 田中 孝之(北海道大)

日時:9月8日(日)9:00~16:00

会場:清水記念体育館

9:00-12:00 ロボコンプロデュース審査会

出場ロボコンのプレゼンと審査を行います。

13:30-16:00 一般公開

出場ロボコンを一般の方々に体験していただきます。

●C20100（技術と社会部門企画）

**スターリングエンジンの教育から実用まで**

---

工作とエネルギーに関する行事です。スターリングエンジンは、加熱や冷却で動く装置で、お湯で動くものもあります。原理、趣味の工作、作品紹介の機会、大学の取組み、実用エンジンを生々しく紹介し、技術教育の議論をします。

---

[企画] 加藤 義隆(大分大)

[司会] 加藤 義隆(大分大)

日時:9月8日(日)14:00~18:00

会場:A37 講義室

14:00-14:20

小学生が参加したスターリングエンジンの工作とその発表会(展示)

加藤 義隆(大分大)

14:20-15:00

CGアニメーションとエンジン教材を用いたスターリングエンジンの原理説明

佐藤 智明(神奈川工科大)

15:00-15:40

極低温から動力を！冷熱スターリングエンジン

大高 敏男(国士舘大)

15:40-16:20

技術科教育の現状

瀬尾 和哉(山形大)

16:20-17:00

低温度差スターリングエンジンが動かない原因

加藤 義隆(大分大)

17:00-17:40

実用スターリングエンジンの普及を目指して

星 朗(東北学院大)

●C20200（技術と社会部門企画）

## 日本機械学会認定「機械遺産」のポスター展示

---

日本機械学会は、歴史に残る機械技術関連遺産を大切に保存し、文化的遺産として次世代に伝えることを目的に、日本国内の機械技術面で歴史的意義のある「機械遺産」を認定している。これまでに認定した 61 件の機械遺産を展示し、公開する。新たに 6 件の機械遺産が認定された。

---

[企画] 大久保 英敏(玉川大)

日時:9月9日(月), 10日(火)終日. 11日(水) ~16:00.

会場:五十周年記念館 2 階

パネル展示を行う。

### ●C29000(JABEE 事業委員会企画)

#### JABEE の新人審査員研修フォーラム

<http://www.jsme.or.jp/jabee/2013forum.htm>

[企画] 中別府 修(明治大)

[司会] 中別府 修(明治大)

日時:9月9日(月)10:00~16:30

会場:Ⅱ-14(B31)室

JABEE 認定制度について

岸本 喜久雄(東京工業大)

認定基準と分野別要件

荒居 善雄(埼玉大)

審査項目の構成と審査

荒居 善雄(埼玉大)

認定審査の実際(認定・審査調整委員会の立場から) 佐藤 勲(東京工業大)